

5：旧安田庭園及び横網町公園

緑被の割合		墨田区における位置		生物の確認状況(主な確認種)								
<p>人工構造物 29%</p> <p>水面 9%</p> <p>裸地 0%</p> <p>屋上緑地 0%</p> <p>草地 1%</p> <p>樹木被覆地 61%</p> <p>=緑被率 62.6%</p>		<p>5: 旧安田庭園及び横網町公園</p>		<b>植物</b> 256種 高木層：アカマツ、イヌシデ、スダジイ 亜高木層：オオモミジ、ヒメシャラ、モチノキ 低木層：ツゲ、コマユミ、ヤマブキ、サツキ 草本層：トラノオシダ、オニタビラコ、トウバナ、カラスノゴマ	<b>昆虫類</b> 67種 樹木：アブラゼミ、ナミアゲハ、アオスジアゲハ 草地：ヤマトシジミ 地表：セアカヒラタゴミムシ、クロヤマアリ 水辺：アオモンイトトンボ、ウスバキトンボ、アメンボ	<b>鳥類</b> 15種 <table border="1"> <thead> <tr> <th>留鳥</th> <th>夏鳥</th> <th>冬鳥</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コサギ、シジュウカラ、ウグイス、ヤマガラ、スズメ</td> <td>ツバメ</td> <td>キンクロハジロ、ユリカモメ</td> </tr> </tbody> </table> 両生類・爬虫類・哺乳類 3種 両生類：ウシガエル 爬虫類：クサガメ、ミシシippアカミミガメ 哺乳類：確認なし	留鳥	夏鳥	冬鳥	コサギ、シジュウカラ、ウグイス、ヤマガラ、スズメ	ツバメ	キンクロハジロ、ユリカモメ
留鳥	夏鳥	冬鳥										
コサギ、シジュウカラ、ウグイス、ヤマガラ、スズメ	ツバメ	キンクロハジロ、ユリカモメ										
		<b>空中写真</b> 		<b>魚類</b> 6種 <table border="1"> <thead> <tr> <th>遊泳魚</th> <th>底生魚</th> <th>水生生物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コイ(ニシキゴイ)、モツゴ、メダカ</td> <td>ナマズ、トウヨシノボリ</td> <td>貝類：ヒメタニシ、サカマキガイ 甲殻類：スジエビ 環形動物他：イトミミズ科の一種 水生昆虫：アメンボ、ユスリカ属の一種</td> </tr> </tbody> </table>	遊泳魚	底生魚	水生生物	コイ(ニシキゴイ)、モツゴ、メダカ	ナマズ、トウヨシノボリ	貝類：ヒメタニシ、サカマキガイ 甲殻類：スジエビ 環形動物他：イトミミズ科の一種 水生昆虫：アメンボ、ユスリカ属の一種		
遊泳魚	底生魚	水生生物										
コイ(ニシキゴイ)、モツゴ、メダカ	ナマズ、トウヨシノボリ	貝類：ヒメタニシ、サカマキガイ 甲殻類：スジエビ 環形動物他：イトミミズ科の一種 水生昆虫：アメンボ、ユスリカ属の一種										
				<b>生物の生息状況(断面イメージ図)</b> <p>・コイ、ニシキゴイが池に多数生息している</p> <p>・カワセミが池の脇で木にとまっている</p> <p>・夏にはアブラゼミが鳴いている</p> <p>・クサガメ、ミシシippアカミミガメが甲羅干しをしている</p> <p>・ドバトが慰霊堂の周囲で休息、採餌をしている</p>								

**【特徴】**

- 池を有する中規模公園
- 樹林地が主体である
- 緑被率は62.6%である
- 住宅地やビル等の建物に囲まれ緑の島となっている
- 駅に隣接しており緑のつながりはほとんどない
- 主に樹林や水辺に生息する種を確認した

調査対象地区

0 50 100 200m

旧安田庭園

横網町公園

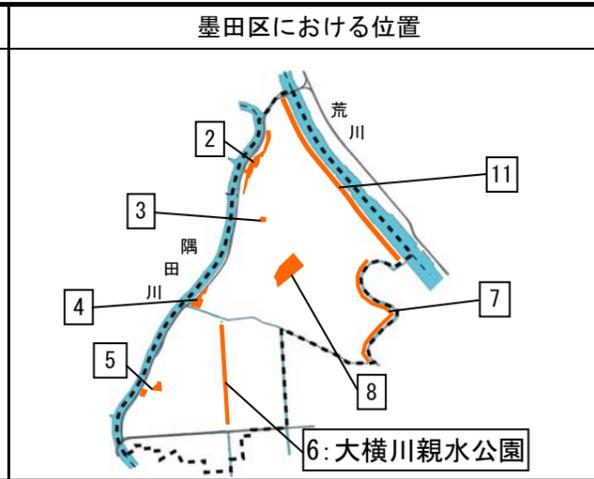
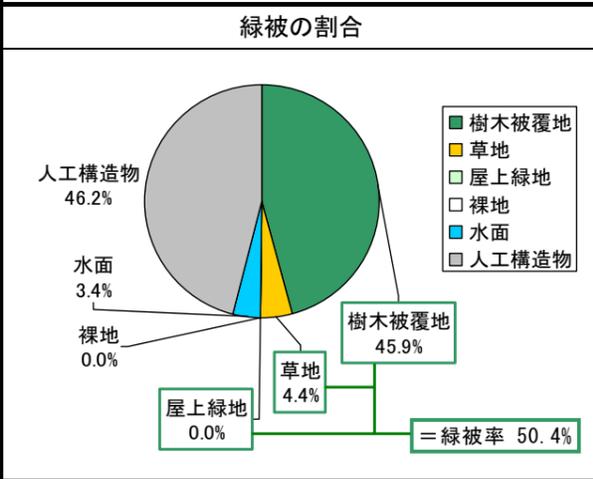
イヌシデ、スダジイ、ヒヨドリ、ツゲ、ユリカモメ、スジエビ

アカマツ、クロマツ、アブラゼミ、イヌシデ、カワセミ、コサギ、アオモンイトトンボ、ミシシippアカミミガメ、ナマズ、ニシキゴイ、クサガメ、オオムラサキツツジ

モチノキ、スズメ、ウスバキトンボ、慰霊堂、ツバメ、イチョウ、ウシガエル、サツキ、ドバト

注1) 緑被の割合は、公表値ではなく実測値である  
 注2) 赤字は重要種、青字は外来種を示す

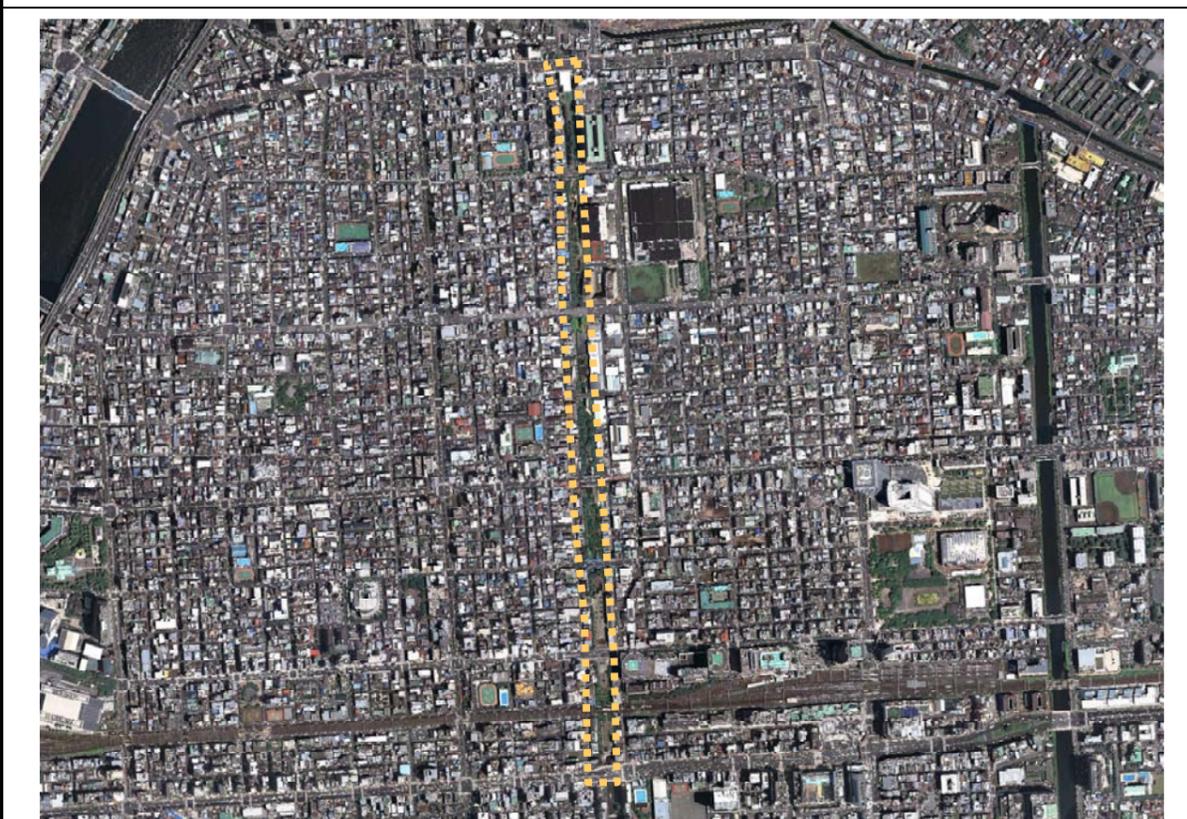
6：大横川親水公園



生物の確認状況(主な確認種)

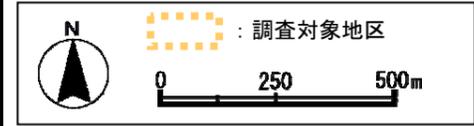
植物	326種	昆虫類	117種			鳥類	17種		
			留鳥	夏鳥	冬鳥		両生類・爬虫類・哺乳類	4種	
高木層：シラカシ モミジバフウ 亜高木層：サルスベリ キンモクセイ 低木層：キンシバイ ニシキギ、クチナシ 草本層：ハンゲショウ ミソハギ エノコログサ 草本層(抽水)：オオフサモ キショウブ ヒメガマ		樹木：アブラゼミ ミンミンゼミ ハンノキハムシ 草地：ショウリョウバッタ ヤマトシジミ 地表：ウスアカクロゴモクムシ コブマルエンマコガネ 水辺：アオモンイトトンボ ギンヤンマ ショウジョウトンボ アメンボ	コサギ カワセミ シジュウカラ オナガ	ツバメ	ジョウビタキ ツグミ	両生類・爬虫類・哺乳類 4種			
		両生類：アズマヒキガエル、ウシガエル		爬虫類：ヤモリ		哺乳類：ドブネズミ			

空中写真



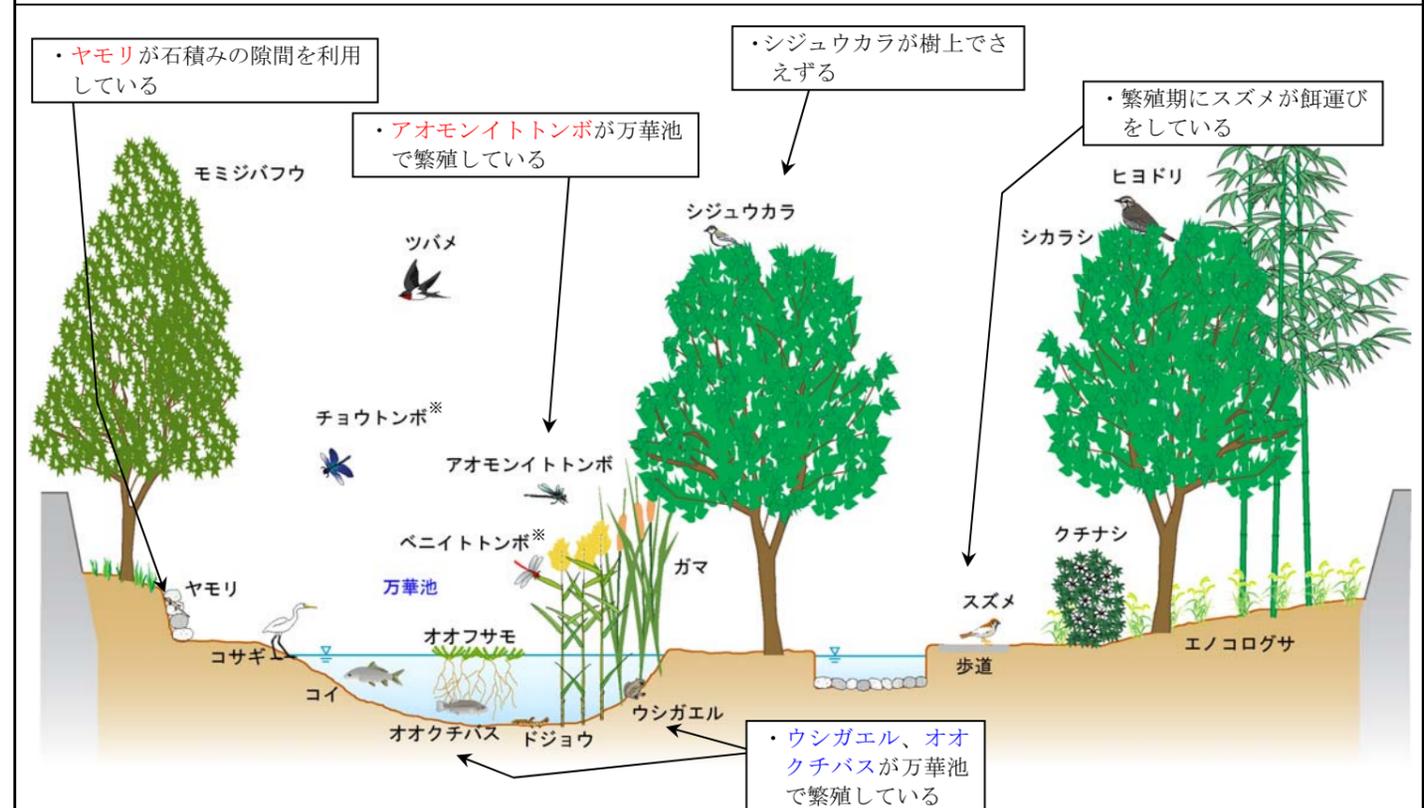
【特徴】

- 水路を有する線的な公園
- 樹林地が主体で、公園の中心に万華池がある
- 緑被率は50.4%である
- 周辺が住宅地であり、緑のつながりはほとんどない
- 南北に長く公園そのものが緑の回廊として機能している可能性がある
- 主に樹林や草地、水辺に生息する種を確認した



魚類		5種	水生生物	12種
遊泳魚 コイ、ドイツゴイ ギンブナ、カダヤシ オオクチバス	底生魚	ドジョウ	貝類：サカマキガイ 環形動物他：エラミミズ イトミミズ科の一種	甲殻類：ミナミヌマエビ アメリカザリガニ 水生昆虫：アオモンイトトンボ ショウジョウトンボ

生物の生息状況(断面イメージ図)

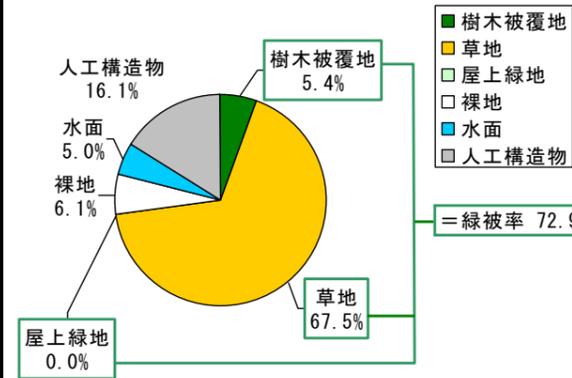


注1) 緑被の割合は、公表値ではなく実測値である  
 注2) 赤字は重要種、青字は外来種を示す

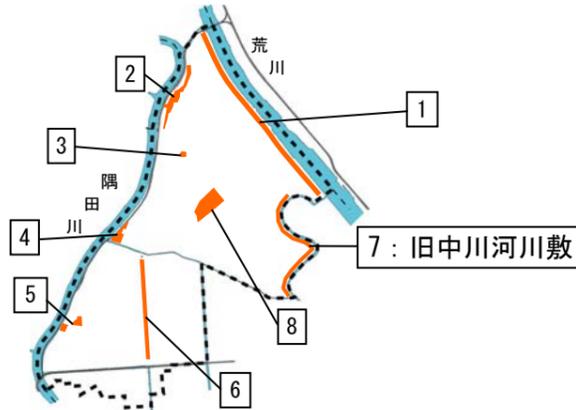
※ 区民から確認情報をいただいた種

7: 旧中川河川敷

緑被の割合



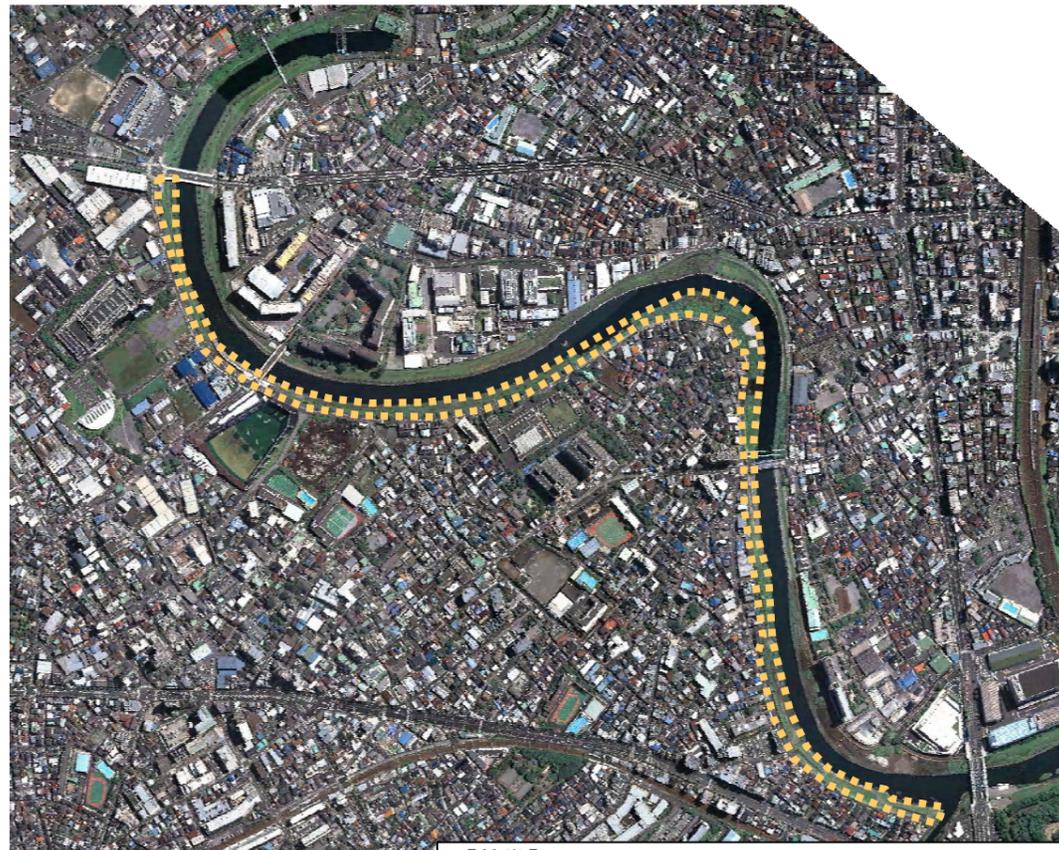
墨田区における位置



生物の確認状況(主な確認種)

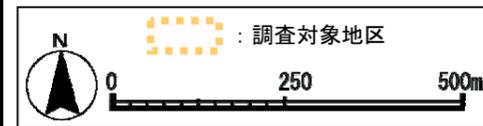
植物	162種	昆虫類	140種	鳥類			41種
				留鳥	夏鳥	冬鳥	
草本層: ヒロハホウキギク ニワゼキショウ ネズミムギ ノシバ 草本層(抽水): ヨシ		樹木: アブラゼミ 草地: ショウリョウバッタ ヤマトシジミ 地表: ツヤマルガタゴミムシ コハンミョウ 水辺: アオモンイトトンボ アメンボ		カワウ ハクセキレイ	コチドリ コアジサシ	コガモ オナガガモ ユリカモメ セグロカモメ ジョウビタキ ツグミ	
				両生類・爬虫類・哺乳類			1種
				両生類: 確認なし			
				爬虫類: ミシシippアカミミガメ			
				哺乳類: 確認なし			

空中写真



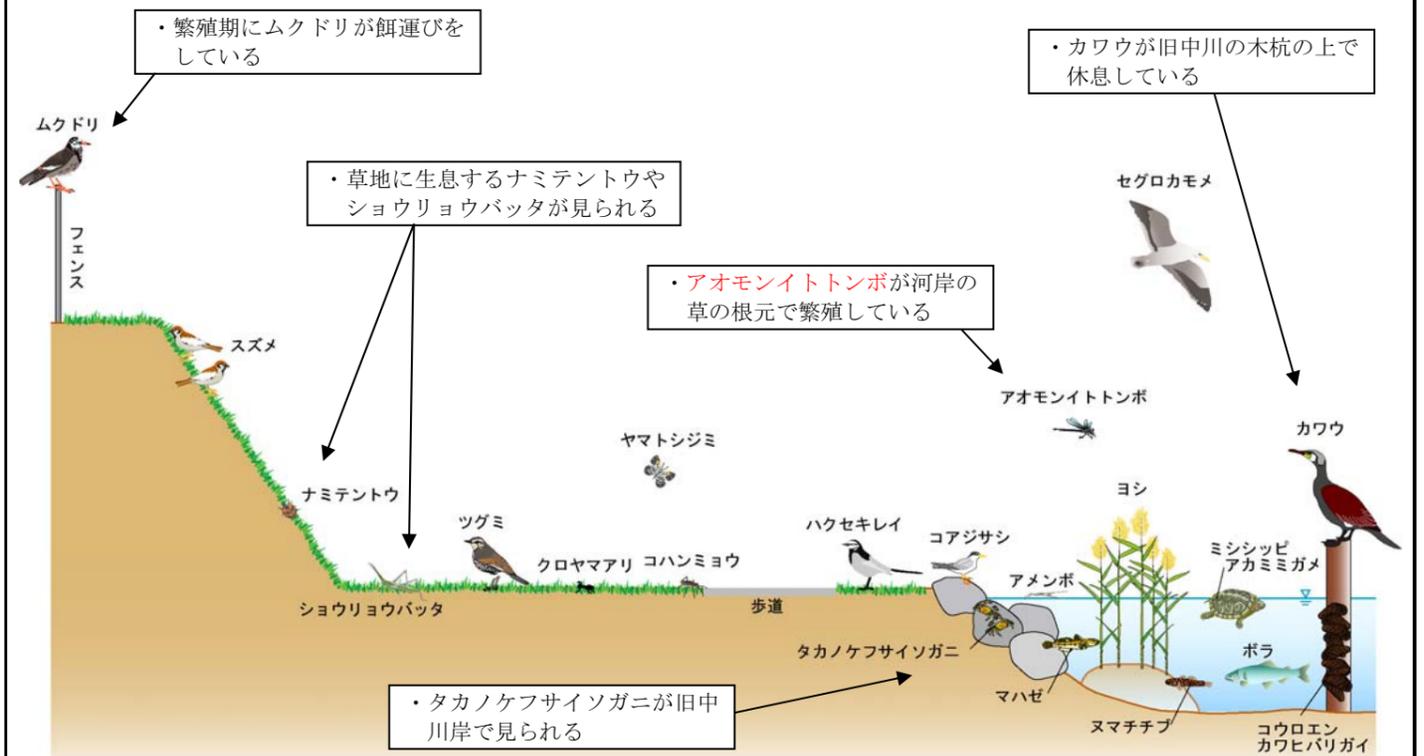
【特徴】

- ・小規模な洲が残る河川
- ・水辺が主体
- ・緑被率は72.9%である
- ・まとまった緑が存在する荒川河川敷と隣接している
- ・河川敷が緑の回廊とし機能している可能性がある
- ・主に草地や水辺に生息する種を確認した



魚類	12種	水生生物	15種
遊泳魚	底生魚	貝類: コウロエンカワヒバリガイ マガキ	甲殻類: ヨーロッパフジツボ ニッポンドロソコエビ
ウグイ、ボラ カダヤシ	スミウキゴリ ビリンゴ、マハゼ ヌマチチブ	環形動物他: カンザシゴカイ科の一種	水生昆虫: アオモンイトトンボ アメンボ

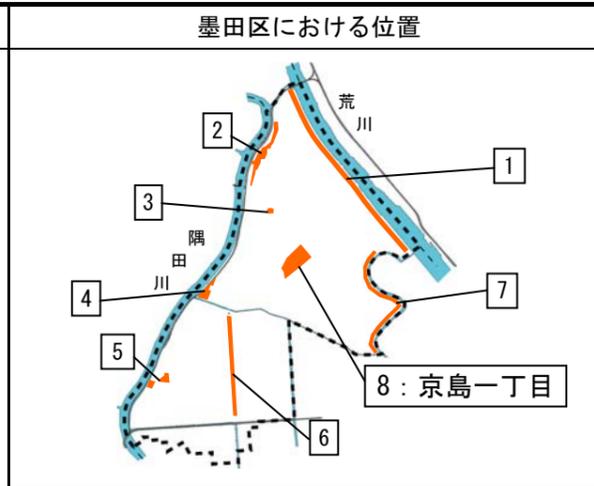
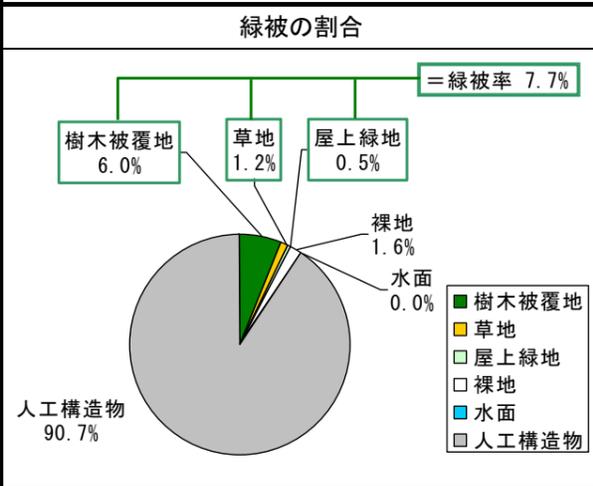
生物の生息状況(断面イメージ図)



注1) 緑被の割合は、公表値ではなく実測値である

注2) 赤字は重要種、青字は外来種を示す

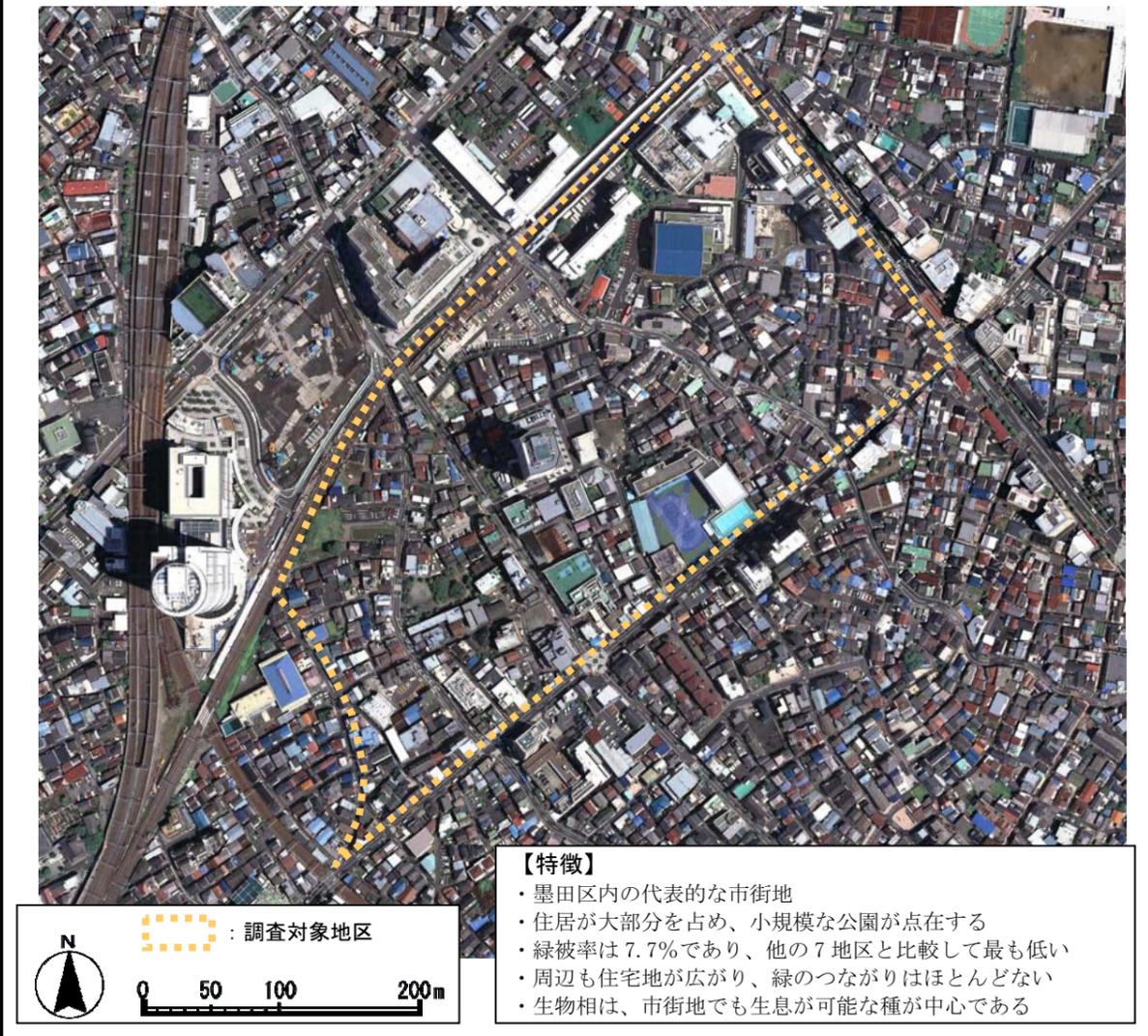
8：京島一丁目



生物の確認状況(主な確認種)

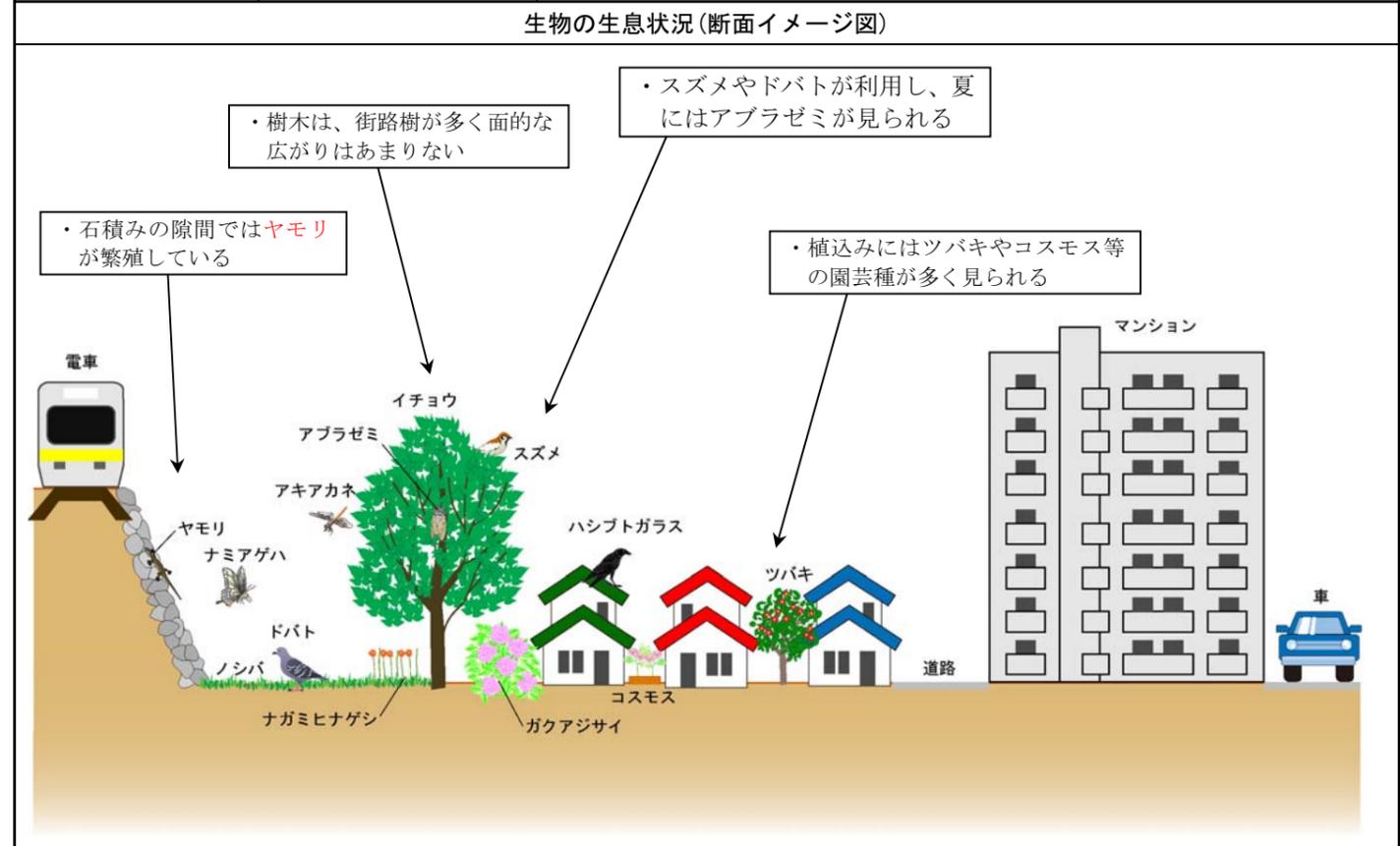
植物	213種	昆虫類	57種			鳥類	9種		
			留鳥	夏鳥	冬鳥		留鳥	夏鳥	冬鳥
高木層：イチョウ 亜高木層：ビワ コブシ 低木層：ユキヤナギ ヒュウガミズキ ガクアジサイ 草本層：オオアラセイトウ (ハナダイコン) ナガミヒナゲシ ツタ		樹木：アブラゼミ ナミアゲハ	スズメ ドバト シジュウカラ ヒヨドリ	確認なし	確認なし				
		草地：ヤマトシジミ セイヨウミツバチ	両生類・爬虫類・哺乳類 1種						
		地表：セアカヒラタゴミムシ トビイロケアリ	両生類：確認なし						
			爬虫類：ヤモリ						
			哺乳類：確認なし						

空中写真



魚類

遊泳魚	底生魚	水生生物
※生物が生息する水域が存在しないため調査を実施していない		



注1) 緑被の割合は、公表値ではなく実測値である  
注2) 赤字は重要種、青字は外来種を示す